

国労水戸

国労水戸地方本部
水戸市中央1-1-11
ENYビル2F
029-221-4008
発行責任者 塚原良雄
編集責任者 坂本公則

新年を迎え新たな闘い

新年あけましておめでとうございます。2015年の年開けを、組合員、ご家族の皆様がそれぞれの思いで迎えたことでしょう。

私たち国労は、最重要課題である組織の強化・拡大をはじめ、諸課題の前進に向け団結を固め合い取り組んでいくために、年頭のあたり3点について申し上げます。

一、平和と民主主義を守る闘い
昨年、12月に行われた総選挙の結果は、自公政権で3分の2以上の議席を獲得し政権維持を強固なものとした。暴走する安倍政権は、「よ

勢」と突き進んでいくことが危惧されています。「集団的自衛権の行使」の関連法案を国会へ提出し「戦争のできる国」へと進み、憲法改正への発議に手をかけてくることは必至の状況です。

二、脱原発・反原発の闘い
東日本大地震を契機として、福島第一原発事故から4年目が過ぎようとしています。今もなお14万人を超す福島県民が避難生活を強いられています。除染作業の遅れ・汚染水の問題・原発労働者の放射能被曝問題・補償金問題など全く収束には至っていません。安倍政権は事故そのものを風化させようとしています。

三、国労の喫緊の課題である組織強化・拡大
組織の強化・拡大の取組みは、本部指令に基づき、組織の10%を目標に、組織対策会議を開催し、国労組織の展望をかけて、各級機関は取り組み強化の展開を図って来ましたが、昨年12月、2名の仲間を組織に迎え入れ組織内に活気がう

るためにお互いに奮闘していきたいと思っております。本年が水戸地方本部にとって躍進の年と成る事を祈念し、共に団結し頑張ることを申し上げ、地方本部を代表しての挨拶と致します。



り危険な情

現状を放置し、労働者派遣法の改正など労働法制の改善を強行しようとしています。私たちは、共闘運動の

日

に、多くの仲間を加入させ

- 執行委員長 塚原良雄
副 嶋 正人
書記長 赤沼廣行
執行委員 富田繁昌
坂本公則
出羽正則
久保田重明
大賀泰男
齋藤七重
塩沢富世
大津 勝
黒澤一文
- 特別執行委員
茨城支部 坪井昭光
福島支部 坂本信良
工務議長 泉 秀俊
電気議長 木田郁夫
運輸議長 菊地 悟
運転議長 長谷川伸一

2015年
団結旗開き
・1月10日(土)
・11時30分より
・京成ホテル3階



水戸地方本部執行委員会